

「公園管理のポイント」

① 高中木の刈込・剪定について

② クロマツの剪定



平成28年8月25日

(一社)新潟市造園建設業協会

平成28年8月25日(木)

「公園管理のポイント」

中公木の維持管理は概ね下記に示すとおりである

管理項目	管理実施時期												摘要	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
施肥			■	■	■									有機質系肥料
灌水					■			■						5月は成長期で水が必要・乾燥期
除草					■	■	■	■	■	■				公園管理の基礎は除草
剪定・刈込				■	■	■	■	■	■	■				下記に詳細
病虫害防除						■		■						様々な害虫が発生
冬囲い												■		降雪前に実施
冬囲い外し			■											3月中旬に撤去

1. 高中木の剪定・刈込について

高中木(花木)の剪定・刈込は姿かたちを整え、通風・採光を確保し樹木の健全な生育を促す作業です。また、適切な時期に行う事で来年も開花させる事が出来ます。

1) 必要な道具は三角梯子(脚立) 植木鋏・剪定鋏・刈込鋏・ヘッジトリマー等



植木鋏



剪定鋏



刈込鋏



ヘッジトリマー
(エンジン・電気・バッテリー)



アルミ三脚梯子(三角梯子)

四脚は平らな場所
なければ安定しない
が、三脚は多少不安
定な所でも三脚とも
地面に接地しある程
度安定する。

2) 目的とした形状に剪定・刈込を行う。

大きく育てる時以外は今年度伸長した分を刈込む事で形状を維持することが可能となる。

剪定の秘訣は①どのような樹形に仕立てるかを定める。

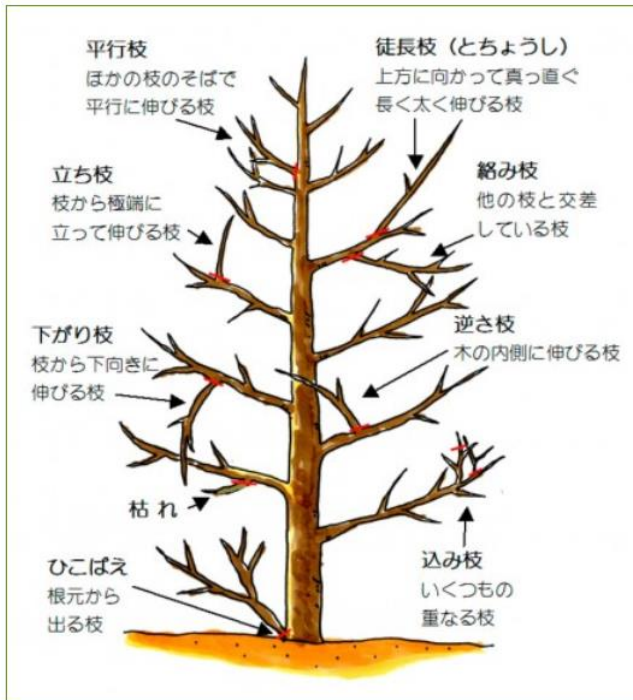
②木全体を眺め完成姿をイメージする。

③剪定する枝が決まったら太い枝から切り始める。

a) 剪定による自然樹形

モミジその他の雑木はあくまでも自然の樹形が好ましい、切戻し剪定を行うとともに、古い枝と新しい枝の更新剪定を行い、自然で柔らかい樹形を維持することが望ましい。

剪定しなければいけない枝



【平行枝】ほかの枝のそばで平行に伸びる枝

【立ち枝】枝から極端に立って伸びる枝

【下がり枝】枝から下向きに伸びる枝

【枯れ枝】枯れてしまった枝

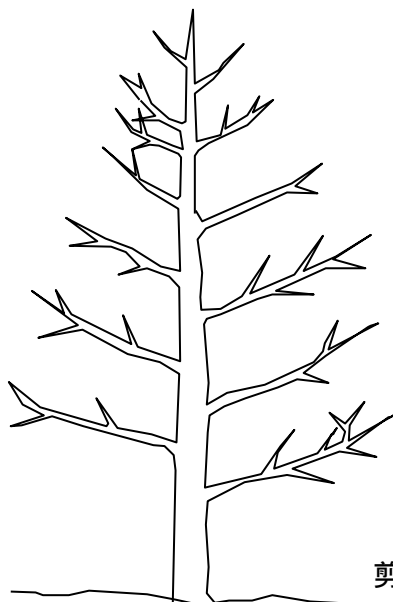
【ひこばえ】根元から出る枝

【徒長枝とちようし】上方に向かって真っ直ぐ長く太く伸びる枝

【絡み枝】他の枝と交差している枝

【逆さ枝】木の内側に伸びる枝

【込み枝】いくつもの重なる枝



樹木の将来の成長を考慮し、最低限剪定しなければならない「平行枝」「立ち枝」「下がり枝」「枯れ枝」「ひこばえ」「徒長枝」「絡み枝」「逆さ枝」「込み枝」を剪定すると左図のようにすっきりします。

但しひこばえは残し方により株立状に仕立てることも可能でしょう。

剪定は小枝が有る所で小枝を残し行う。
ぶつ切りは視覚的に硬くなるので行わない。

剪定後の姿

切戻し剪定

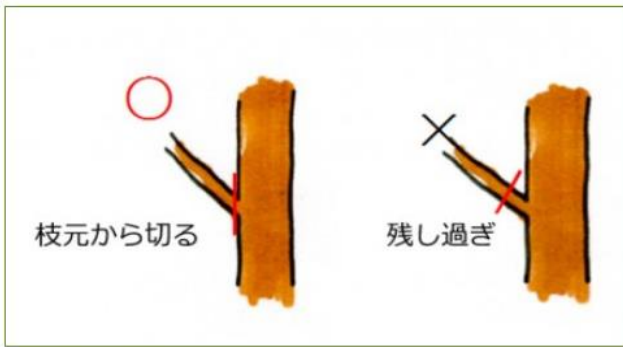
目的の大きさに合わせるために行う剪定です。

樹冠の内側を向く内芽と外側を向く外芽が有るので必ず外芽で切る。

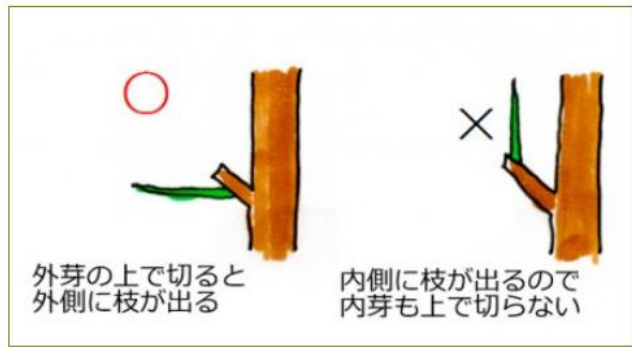
芯を切る場合でも枝を切る場合でも必ず芽のすぐ上で切る事。

芽から離れた所で切ると芽の所までが枯れることがほとんどである。

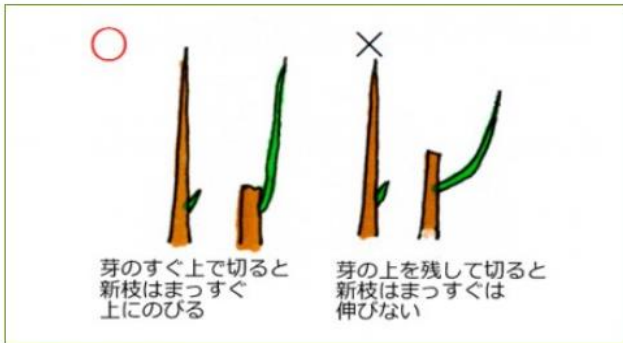
枝の切り方 戸芯の切り方



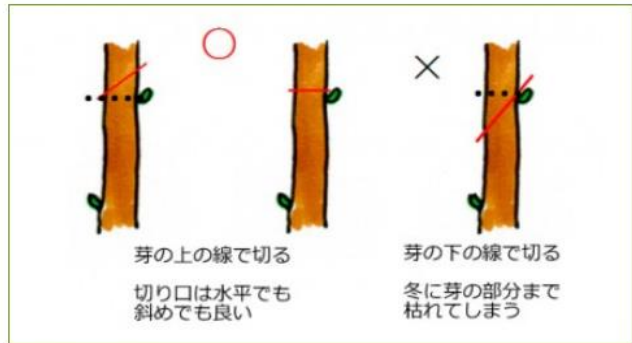
■ 枝を切る位置



■ 内芽と外芽



■ 芯になる枝の切り方



■ 芽の上の切り方

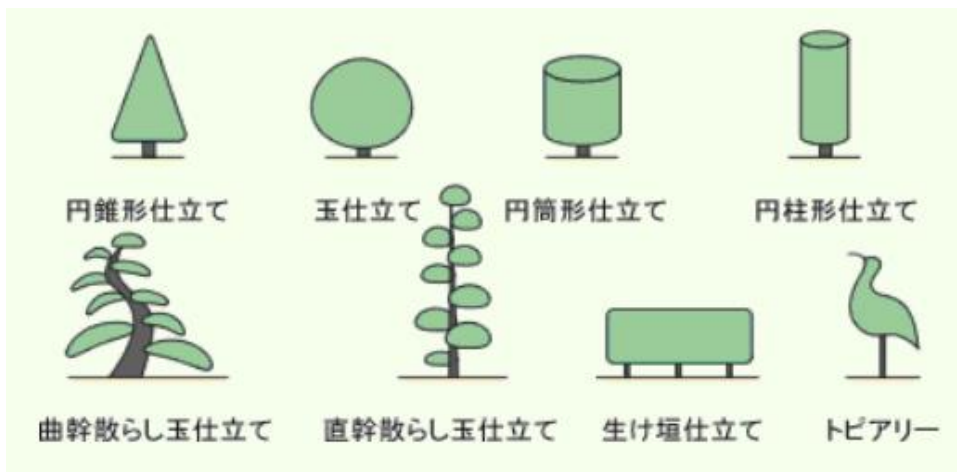
b) 剪定による人工樹形

人工樹形は樹木の自然の状態地性質を考慮し、さらに洗練してつくり、それぞれの樹木にあった形があり、その性質を無視して形は作れません。

日本では自然に近い樹形が多く、西洋では幾何学的な形状が多い。

人工的樹形に剪定する場合は基本的には刈込による事が多い。

人工的樹形のあれこれ



3) 剪定・刈込み時期（花木）

基本的には開花期終了直後に行えば翌年の花芽は付きます。

しかし植物の開花期と花芽分化は其々異なり、それに合わせて剪定・刈込を行う事は困難です。

剪定作業の時点で状況に応じた剪定・刈込を行う必要が有ります。

花期終了直後に剪定・刈込を行えば見苦しい花殻が無くなりきれいにすることが出来ます。

また無駄な結実を回避することで樹木の疲労を抑え健全な生育を促す事が出来ます。

花芽の付き方による分類

1. 花芽が冬を越してから開花するもの

一般的には開花後すぐに剪定すれば花芽を切り落とすはない、また花芽が作られるまで時間があるので枝の充実が図れる。

1-a 頂芽芽(ちょうがが)タイプ:枝先に花芽を付ける。

開花後すぐなら強剪定ができるが、枝の先端にしか花が付かないので、花芽分化期以降にそれを切ると花が見られない。

1-b 頂腋花芽(ちょうえきかが)タイプ:枝先から枝の途中まで花芽を付ける。

花後、枝の下の方の萌芽を始めている芽まで切り戻すと樹高を低く抑えられる。

1-c 腋花芽(えき がが)タイプ:枝全体に花芽を付ける。

花数は減るが、刈り込み可能な時期は長い。

2. 花芽が冬を越さずに開花するもの

今年伸びた梢に花芽を付けて、その年の内に開花するもの。夏や秋に咲く花木に多く、花後、比較的剪定が可能な時期が長いタイプ。

この種も頂芽芽、頂腋花芽、腋花芽いずれのタイプもある。

代表的な花木の開花期と花芽分化・刈込み時期

樹木名	開花期	花芽分化	剪定時期	分類	備 考
ツバキ	2-4月	6月	開花後	1-a	花芽分化後は花芽を確認し剪定
ハナミズキ	4-5月	7月	基本放任	1-a	11月に結実 伸びすぎた所を切り詰める 落葉期に花芽を確認し切詰等を行う
ヤマボウシ	5中~7中	9月	基本放任	1-a	
ジュンベリー	4月	7中~8中	7月又は落葉期	1-a	
レッドロビン	5中~6月	8~9中	5・6月	1-a	観賞は葉色で花の観賞価値は低い
アオダモ	5月	7中~8	6・7月	1-a	込みあった枝を透かす、徒長枝の剪定
モクレン	4月	5中-5下	落葉期	1-a	同上
エゴノキ	5-6月	8月	落葉期	1-a	同上
ライラック	5-6月	7月	6月	1-b	同上
フジ	4-5月	6-7月	6月・11月	1-b	花後は花殻摘みと不要枝の剪定を行い、本格的な剪定は落葉期に花芽を確認し行う
ウメ	2-3月	7月	6月	1-c	開花直後に新梢の1/3を切り詰める 12月頃には葉芽と花芽の区別がつくので確認し剪定
ロウバイ	2月	6月	11月	1-c	剪定は軽剪定とし、自然樹形を楽しむ
ムクゲ	7-10月	5月	開花後	2	開花後の秋以降に行う。 開花中に行う場合は花・花芽を確認し行う
サルスベリ	7-8月	6月	落葉期	2	落葉期に強剪定を行う
キンモクセイ	9-10月	8月上旬	3月・開花後	2	放任しても樹形はまとまり易い 開花は減るが刈込も可

※高中木の花木は低木と異なり果実・紅葉の観賞価値もあるので、剪定時期は非常に難しくなります
諸条件を総括したうえで最適な方法、剪定の強弱を決定し実施しましょう。

可能な人は良いですが、一年中樹木の剪定・刈込等の作業を行わなければいけません。

以上、高中木(花木)の剪定について

2. クロマツの剪定について

クロマツの剪定は難しいと思っているかもしれませんが、実は先に述べた中高木の剪定より簡単かもしれません。私は「雑木を切れれば一人前」と言われました。

しかし、松は庭の主木であり、剪定一つで庭が変わってしまう事もあり、松の剪定が一番難しいようです。単純に芽を摘むだけではなく来年以降の事も考慮し不要な枝を抜いたり、新芽を摘んだり、新芽を残したり、古葉を引いたり、古葉を残したりと色々考える事が多くあります。

以下松の剪定の基本を説明します。

私がこの職業について先輩から言われた事です。

①手入れ・剪定するクロマツの仕上りをイメージする事。

②マツの貝を横から見たときは貝がしっかり、くつきりしているが、貝を下から見たときは空がすっきりと透けて見えるそんな仕上げる事。

③松は高い所ほど伸びが良く、枝先も伸びが良く、枝元は伸びが悪い、だから高い所は強め、枝先は少し強め、枝元は弱めの剪定する事。

④松は何十年、何百年と先輩・先達が剪定(以前は手入れ)して作ってきたものだという事を忘れない。

⑤どこを切ったか判らないようで、切るべき枝・摘むべき芽はしっかり摘んであるそんな剪定をする事。

1) 具体的な手法(新潟の庭師の私見)

a) 剪定時期: 新芽の伸長が止まる7月から8月・9月までが最適期である、年に1回の剪定。

10月以降になると松が風邪をひくと表現しますが冬の寒さや寒風害で傷む危険が出てきます。

b) 剪定方法: 基本は芯摘みと古葉引きになります。

・芯摘みとは、今年伸びた新芽の内中心にある一番力があり伸びる芽を摘み取る事です。



芯摘み前

芯摘み後・古葉引き前

芯摘み・古葉引き完了

・以上の作業 芯摘み・古葉引きを松の木全体に行うと完了となります、但し芯摘み以外に不要な枝を抜いたり、残す脇芽が大き過ぎれば中途切り・めくら摘みを行う必要があります。



中途切り 残した脇芽が長すぎる場合は新芽の葉を残し途中で切り詰める
時期が良ければ切った所に芽が出来る

めくら摘み 中途切りでも間に合わない場合は根元から切り取る
但し古葉を残す

C) 剪定作業は高い所から、手元から遠い所からが基本となります。

また松の木全体を剪定すると考えると大変に思いますが、一つの貝、貝を作っている枝、枝を作っている小枝、その小枝を一枝づつ仕上げると意外と簡単(精神的にも)になります。

松全体・貝一つを仕上げようと思うと「気が遠くなり」「おっくうになり」中々仕上がりにません。

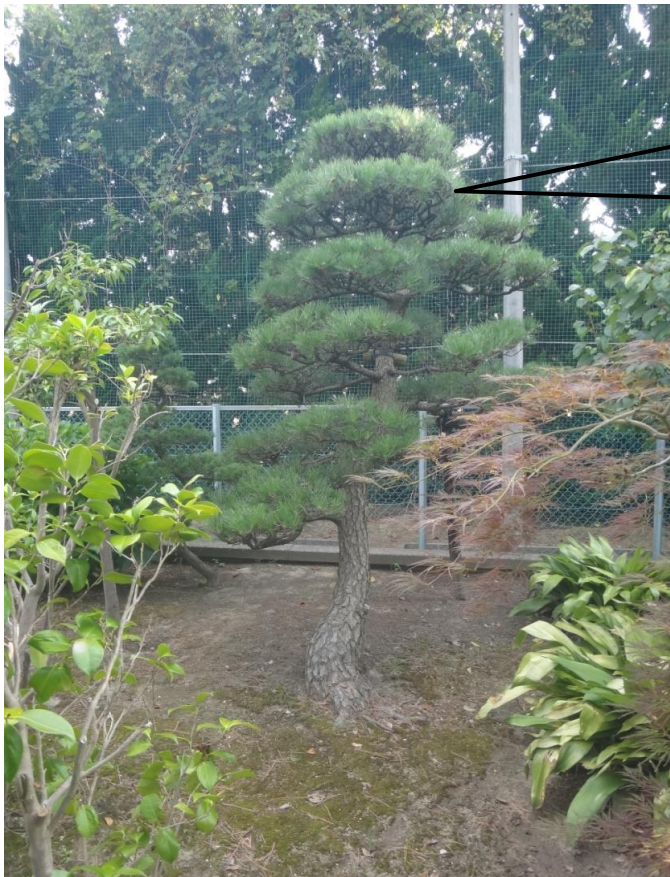
小さな枝からコツコツと頑張りましょう。

またそのような施工方法が枝が整理されてやり易くなります。



クロマツの木全体を構成する
一つの貝

クロマツの貝を構成する
一つの小枝



当社の新入社員が松の剪定時期に先駆け練習として園場のクロマツを剪定したものです、毎年剪定しているクロマツで単純に芯摘みを行っただけです。

※松の剪定は全国各地・新潟県内・造園会社・庭師・職人においての異なります、先述は私見であり新潟近郊の概ね標準的な手入れの方法と考えます。

高い所は危険を伴います、無理せずに我々新潟市造園建設業協会会員にお任せ下さい。

ご清聴ありがとうございました。

一般社団法人 新潟市造園建設業協会
～ 会員名簿 ～

協会の会員を下表に記載してあります。
庭の手入れ・樹木草花の相談は、ぜひ会員にご連絡下さい。

※五十音順

社名		住所	TEL	FAX
石川緑樹(株)	〒950-2023	西区小新1305番地	025-267-5588	025-233-3750
(株)大倉造園土木	〒950-2251	西区中権寺2380番地1	025-262-1211	025-263-5645
(株)川崎農園	〒950-0951	中央区鳥屋野3丁目9番23号	025-284-6321	025-284-6307
牛歩園緑化(株)	〒950-3131	北区濁川397番地	025-259-4321	025-259-3378
(株)グリーン東	〒950-0871	東区山木戸4-16-25	025-274-0675	025-274-0877
グリーン産業(株)	〒950-0983	中央区神道寺2-2-10	025-242-2711	025-242-2700
(株) 景	〒950-0806	東区海老ヶ瀬947	025-273-1411	025-273-1041
後藤石水造園(株)	〒951-8006	中央区附船町2丁目4106番地	025-222-5550	025-222-5556
(株)長生園	〒950-0926	中央区高志2-4-22	025-286-4100	025-286-4363
(株)トーシス新潟	〒950-2032	西区的場流通2-4-5	025-212-2107	025-212-2108
(株)新潟県林業開発	〒950-2144	西区曾和521番地	025-262-5755	025-262-5757
(株)新潟造園土木	〒950-0031	東区船江町2丁目16番20号	025-275-4122	025-275-4126
(株)日建緑地	〒950-0321	江南区割野575番地1	025-280-7788	025-280-4064
(株)ニューガーデン	〒950-0214	江南区うぐいす1丁目1番8号	025-385-1001	025-385-1003
(株)富山種苗園	〒950-2254	西区東山1115番地	025-239-2035	025-239-3120
(株)フィールドスケープ	〒956-0055	秋葉区川根甲124番6	0250-22-5113	0250-22-9935
(株)芳樹園	〒950-0944	中央区愛宕3丁目1-1	025-284-1128	025-285-2645
北越農事(株)	〒953-8602	西蒲区巻甲2517	0256-72-3223	0256-73-4899
北越緑化(株)	〒950-0951	中央区鳥屋野4-15-27	025-284-6859	025-284-6870
(株)本間造園	〒950-2023	西区小新1-5-2	025-265-4342	025-265-4366
横木造園(株)	〒950-1144	江南区祖父興野225番地4	025-283-9629	025-283-9627
らう造景(株)	〒950-0944	中央区愛宕2丁目9番地2	025-285-3314	025-285-3313